

第8回東大阪市高齢者地域ケア会議 企画運営会議 要旨

開催日 令和3年1月27日(水) 午後2時より午後3時30分まで

協議内容

- ・令和2年度東大阪市高齢者地域ケア会議機関等代表者会議が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により書面開催となる。事務局より令和2年度のまとめについて報告があり、その内容や令和3年度への提案や第1層協議体への課題提示について討議を行った。

各機関の報告

1 各選出機関の活動状況について

- ・基幹型地域包括支援センター 2/17 地域包括支援センター担当職員研修 オンラインでの職種別意見交換会を行う。
- ・地域包括支援センター 1/21 地域包括支援センター連絡調整会議 オンライン開催 総合相談における初回訪問の感染予防などについて意見交換がなされた。
- ・訪問看護事業者部会 1/26 管理者会議 2021年度の事業計画を検討 主に事業所同士の相互協力体制やオンラインの推進について話し合われた。
- ・介護支援専門員連絡会 1/19 布施医師会との交流会 ZOOMにて実施
- ・布施医師会 1/19 介護支援専門員連絡会西地区交流会 ZOOMにて実施
認知症初期集中支援チーム 布施 137件エントリー/83件終了
- ・河内医師会 患者の受診抑制の動きはまだある。新型コロナウイルス感染症に対するワクチンは一般のクリニックでは扱いが難しいかもしれない。
- ・枚岡医師会 新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの情報はまだまだ少ない
認知症初期集中支援チーム 枚岡 報告事例が少ない
- ・市立東大阪医療センター 2/17～3/15 中河内医療圏がん診療ネットワーク協議会シンポジウム「コロナ禍に立ち向かうがん医療」今回は動画配信講座の形式で開催
- ・社会福祉協議会 2/9 支え合い顕彰事業
2/16 令和2年度認知症サポートボランティア研修会「認知症になっても楽しむことをあきらめない」～たくさんの出会いに感謝～
- ・保健所 新型コロナウイルス感染症患者が年末年始や成人式後の宴会によるクラスターなどにより増加し、多い時期は1日50人～70人ほどだったが、ここ数日は30人程度になっている。
特定医療費(指定難病)受給者証の有効期限が延長されているが分かりにくいのか問い合わせが多い。
がん検診の受診数が例年の8割程度にとどまっている。
- ・福祉事務所 2/1～ 緊急通報システムと福祉電話の更新案内を行う。
老人クラブに対する助成金関連の様式が変わる可能性があるため、今後それに伴う説明会を市老連などに行う予定。
- ・地域包括ケア推進課 貯筋通帳の増刷が見込める状況になってきたため、現在の貯筋通帳については広く配付できるようになった。必要な方はご教示いただきたい。
1/16 第9回楽Café(認知症本人交流会)開催 楽Café 弁当の感想共有などを行った。
2/1・2/3 市福祉部や医療保険室などの職員に対し認知症サポーター養成講座を開催予定。
おれんじ通信で数回にわたって若年性認知症を取り上げ、今号と次号では家族の声を載せている。